

『看護の日』

一緒に健康について考えてみませんか？

聖隷看護フェア

『5月12日は看護の日』

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、1965年に国際看護師協会によって、5月12日が「国際看護師の日」と定められ、日本でも1990年に「看護の日」と制定されました。

聖隷佐倉市民病院では、毎年「看護の日」にちなみ、地域の皆さまに対して健康、看護、介護に関する相談を行い、自己の健康及び看護への関心を浸透させることを目的に「聖隷看護フェア」を開催しています。

今年も、測定コーナーや相談コーナーなどを予定しており、どなたでも参加無料・申込不要です。皆さま、是非ご参加下さい。

- 日時：5月12日(土)9:00～15:00
- 場所：1階ロビー
- 内容：①測定コーナー(血圧・血流・骨密度測定など)
②相談コーナー(健康相談など)
- お問い合わせ：☎043-486-1151(代) 総合案内・看護管理室

ふれあい看護体験

5月12日は「看護の日」。メインテーマは“看護の心をみんなの心に”です。

高校生の方を対象に、看護の仕事を見学し、看護職とは何かを感じられる「ふれあい看護体験」を開催します。

また、簡単な病院見学も行います。

参加無料・要申込です。

体験を希望される方は、下記までご連絡ください。

- 日時：5月12日(土)9:00～15:00
- 場所：聖隷佐倉市民病院
- 内容：簡単な看護体験や病院見学
- 対象：高校生の方(定員5名)
- お問い合わせ・申し込み：☎043-486-1151(代)



総合案内・看護管理室

【住所】 〒285-8765
千葉県佐倉市江原台2-36-2

※駐車場は、8時間まで¥100



皆さまのご来場、お待ちしております。

後援：佐倉市